

8/9 (日) **イングリッシュ・サマーキャンプ**

10日(月)にかけて、1泊2日で、塩谷町星ふる学校くまの木で「イングリッシュ・サマーキャンプ」を行いました。市では平成21年度より小学校全学年で外国語活動を行っており、さらに、平成25年度からは「イングリッシュ・サマーキャンプ」を開催し、子どもたちの外国語への興味・関心をより高めることを目指しています。

今回参加した小学生11人、中学生4人は、ALT(外国語指導助手)3人、スタッフ6人による指導の下、友人と共に楽しみながら外国語を学び、充実した2日間となりました。



8/28 (金) **祝 関東大会出場!**

市役所で、知事杯第51回市町村選抜野球大会2部で見事優勝し、関東大会出場を決めた木幡クラブの皆さんが、市長を表敬訪問しました。市内のチームが、この大会で優勝するのは、初めてです。昼間は勤めている方が多いため、毎週水曜日に矢板東小学校で練習し、レベルアップを図ってきたとのこと。

木幡クラブの皆さんは、10月17日・18日に群馬県渋川市総合公園野球場で開催される第21回関東選抜軟式野球大会に出場します。皆さんのご検討をお祈りします。



8/26 (水) **観光農園の手法を学ぶ**

市内のホテルで、市企業誘致戦略会議による講演会が開催されました。講師には、小山市で約150棟のハウス栽培による観光イチゴ農園を経営している「いちごの里湯本農場」の小黒昇己氏を招き、「儲かる・儲ける強い農業を目指して」をテーマに話していただきました。

約6億円の売り上げがある農園の、「農業と観光」をセットにし、旅行会社に売り込んでいく方法や、利益率が高い商品開発の流れなど農業・商業・工業がうまく連携し、成功した事例に、約60人の参加者は熱心に耳を傾けていました。



9/5 (土) **シニアゴルフツアー**

6日(土)にかけて、矢板カントリークラブで、PGAシニアツアーアルファクラブCUPシニアオープンが行われました。この大会には、日本を代表するシニアのプロ選手が多数参加し、延べ5,000人の観客が県内外から観戦に訪れました。

会場に設けられたギャラリープラザには、「ともなりくん」など多くのご当地キャラクターが集まり、来場者を楽しませていました。優勝は、地元栃木県の崎山武志選手。トップアマには、地元矢板市の赤羽弘光さんが入りました。



8/26 (水) **総合教育会議発足**

市役所で、第1回矢板市総合教育会議が開催されました。この会議は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正されたことにより、教育委員会と市長が円滑に意思の疎通を図り、共に課題や目標を共有しながら、効果的に教育行政を運営していくことを目的として開催されたものです。

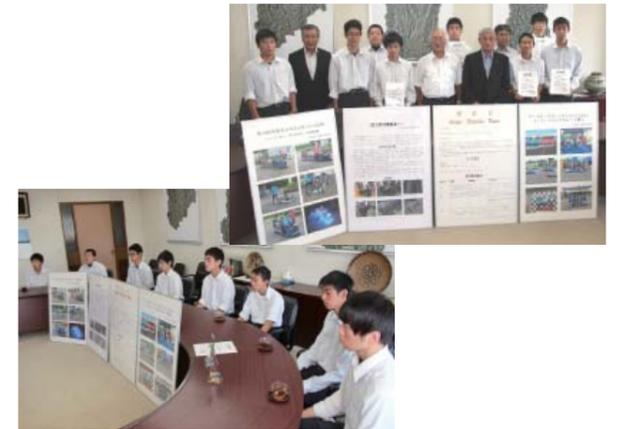
会議では、委員の皆さんから、今後の運営方法や来年2月を目途にまとめる大綱の策定について、積極的に意見が交わされました。



9/11 (金) **ソーラーバイク日本一!**

市役所で、秋田県大潟村で開催された「ワールド・グリーンチャレンジ2015ソーラーバイシクルレース」耐久ラリーの部門で、優勝・準優勝を果たした矢板高等学校機械技術研究部の皆さんが、市長を表敬訪問しました。このレースは、ソーラーカーで、1周25kmのコースの周回数を競うタイムレースです。全国から強豪校が集まり、日頃から培った技術を競い合いました。

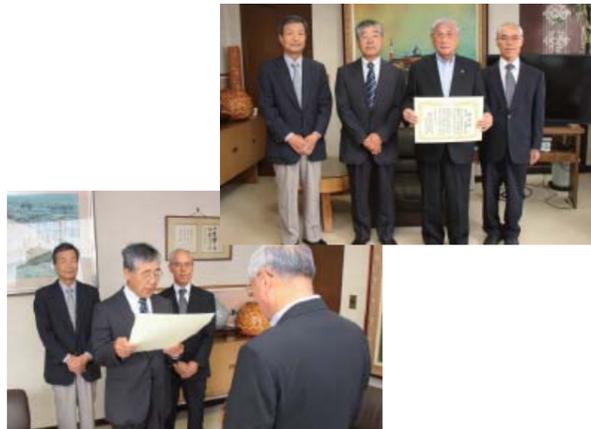
部長の増淵勇也さんは、「それぞれが自分の役割をしっかりとこなした結果、優勝できてうれしい」と話していました。



8/27 (木) **震災復興への感謝**

市役所で、成田ハッピーハイランド自治会により、東日本大震災の復興工事が完了したことへの感謝状が、市長に贈呈されました。

成田ハッピーハイランド自治会では、震災による建物倒壊や上下水道の管が破裂するなど、多くの方が避難生活を余儀なくされました。この度、復興工事が完了と共に避難した方が戻ってきたことから、市への感謝状贈呈となりました。今後は、住民への防災意識の醸成のほか、防災の拠点としても機能する自治公民館の建設などに取り組んでいくとのこと。



9/11 (金) **ともな〜るであつま〜る**

ココマチで、4月から始まったパパママ応援サイト「ともな〜る」の登録者や興味のある方を集めたオフ会を開催しました。「ともな〜る」は、結婚から妊娠・出産、子育てに関する情報を得ることができるほか、登録者同士で意見を交換することもできます。

この日は、FMラジオ矢板時間の公開収録が行われ、普段サイト上で行われているような子育てに関する相談に、先輩ママから直接アドバイスがあるなど、顔を合わせながら積極的に意見交換が行われました。

